

様式第5号

鹿沼市固定資産土地評価支援システム機能要件(基本機能)

1 回答欄に以下のとおり記入すること。

○対応可能 △有償カスタマイズもしくは代替案で対応 ×対応不可

2 回答欄に「△」を記入した場合、代替案については代替機能書(様式第8号)により具体的な説明をし、有償カスタマイズについては概算見積書(様式第11号)へ反映すること。

3 構築システム決定後、すべての機能について記載内容の確認を行うこととする。なお、記載内容に不正があった場合は、失格扱いとする。

基本機能

No	大項目	中項目	小項目	回答	備考		
1	表示	地図	固定倍率で地図表示を拡大・縮小できること。				
2			指定した範囲を拡大できること。				
3			指定した範囲に画面が収まるように縮小できること。				
4			マウスホイールによる地図の拡大・縮小できること。				
5			ブルダウンメニューで選択した縮尺に変更できること。				
6			指定の縮尺で地図を画面に表示できること。				
7			マウス操作により一定割合の地図を移動できること。				
8			マウスドラッグにより地図を移動できること。				
9			マウスを地図画面の周辺におくにより、その方向に自動でスクロールできること。				
10			登録した地点にジャンプできること。				
11			ブックマークを登録・削除・編集できること。				
12			ローテーションホイールによる地図を回転できること。				
13			1つ前の地図表示に戻すことができること。				
14			戻った地図表示を進めることができること。				
15			行政界全体が画面に収まる範囲で表示できること。				
16			背景図のみを切り替えることができること。				
17			メイン画面を2分割して2画面表示できること。				
18			分割表示した場合、片方の画面で、移動や縮尺変更した際に、同期して表示内容を変更できること。				
19			2画面表示した際に、1つの画面にインターネットで公開されている地図等を表示できること。				
20			同時利用数の上限に達した場合、警告を表示し、対象の背景図を選択不可にできること。				
21	凡例セット (地図セット)		凡例セットをブルダウンメニューから切り替えることができること。				
22			凡例セットを新規作成できること。				
23			既存の凡例セットをコピーできること。				
24			凡例セットを編集(レイヤ追加・削除)できること。				
25			凡例セットを削除できること。				
26	凡例表示		表示されている地図の凡例を表示できること。				
27			レイヤごとに透過率を変更できること。(ベクタレイヤ、ラスタレイヤ共)				
28			地図上のレイヤの表示/非表示を切り替えることができること。				
29			レイヤ名の順番を変更できること。より地図表示の順番を変更できること。				
30			現在表示中の凡例に、新たなレイヤを追加(削除)できること。				
31			システムで管理されるレイヤを階層的に分類してレイヤツリーとして表示できること。				
32			ユーザ毎に、起動時に表示されるレイヤセットを登録できること。				
33			レイヤの右クリックメニューから属性の一覧を表示できること。				
34			キーワードによる絞り込み表示できること。				
35			指定したレイヤの全フィーチャが表示される縮尺で地図を表示できること。				
36			個別値ランキングにより、レイヤスタイルを変更できること。				
37			レイヤごとに、色/線種/塗りつぶし等のスタイルを変更できること。				
38			凡例の表示スタイルを変更後、再ログイン後も同じスタイルで起動できること。				
39			指定レイヤのフィーチャ数を表示できること。				
40			マップ(主題図)一覧から選択して切り替えることができること。				
41			右クリック時にコンテキストメニューを表示できること。				
42			縮尺毎のレイヤの表示/非表示を切り替えることができること。				
43			ラベル		地物が保有できること。属性値をラベル表示できること。		
44					複数の属性値(改行を含む)をラベルで表示できること。		
45					ラベル表示の文字色、文字サイズ、フォント等を指定できること。		
46	地図縮尺に合わせラベルを自動で表示/非表示できること。						

鹿沼市固定資産土地評価支援システム機能要件(基本機能)

- 1 回答欄に以下のとおり記入すること。  
○対応可能 △有償カスタマイズもしくは代替案で対応 ×対応不可
- 2 回答欄に「△」を記入した場合、代替案については代替機能書(様式第8号)により具体的な説明をし、有償カスタマイズについては概算見積書(様式第11号)へ反映すること。
- 3 構築システム決定後、すべての機能について記載内容の確認を行うこととする。なお、記載内容に不正があった場合は、失格扱いとする。

基本機能

No	大項目	中項目	小項目	回答	備考
47		索引図	メイン地図の表示範囲を索引図上で表示できること。		
48			索引図上でメイン地図の表示範囲をマウスで移動させると、同期してメイン地図の表示範囲が移動できること。		
49			全体表示とメイン地図周辺表示の切り替えることができること。		
50		装飾	地図の縮尺を表示できること。		
51			方位記号を表示し、地図の回転と同期できること。		
52			地図中心位置の座標を地図画面上で表示できること。		
53			スケールバーを表示できること。		
54			メニュー領域の表示色を変更できること。		
55			コピーライト等の任意の文字を画面右下に表示できること。		
56			凡例の説明文を表示できること。		
57			中心地点の住所を表示できること。		
58		その他	凡例セットごとに利用規約(HTML形式対応)を表示できること。		
59			システムエラーや警告が発生した場合、メッセージをフタに表示できること。		
60			同一マップで時点の異なるデータを連続表示できること。		
61	検索	地図	クリックした地物の属性を表示できること。		
62			指定した地物の属性パルーンを表示できること。		
63			指定地点からバッファを発生させ、該当範囲を検索できること。		
64			点・矩形・円・多角形・自由形で指定した範囲内を検索できること。		
65			指定した範囲と「重なる」「含まれる」が指定できること。		
66		属性	指定したレイヤの属性データに対し、部分一致検索できること。		
67			全レイヤ内の属性データに対し、部分一致検索をできること。		
68			住所情報をもとに該当位置を検索できること。		
69			住宅地図の情報をもとに該当位置を検索できること。		
70			住宅地図の別記情報をもとに該当位置を検索できること。		
71			住宅地図の表札情報をもとに該当位置を検索できること。		
72			地番情報をもとに該当位置を検索できること。		
73			目標物名をもとに該当位置を検索できること。		
74			座標を検索し、ジャンプできること。(平面直角座標、緯度経度(60進法表記、10進法表記))		
75			絞込み検索できること。		
76			入力文字列からキーワード検索条件の候補を予測し表示できること。		
77			過去の検索履歴より検索条件を再現できること。		
78			検索メニューをカスタマイズできること。		
79		検索結果全般	検索結果を一覧表示できること。		
80			検索結果一覧に対してさらに絞込むことができること。		
81			検索結果一覧のデータに紐づく場所に移動し、強調表示できること。		
82			属性情報のURLをクリックできること。でウェブサイトを表示できること。		
83			属性一覧表の列ごとに並び替えることができること。		
84			検索結果をCSV形式で出力できること。		
85			検索結果をShape形式で出力できること。		
86			検索結果をKML形式で出力できること。		
87			検索結果をDXFへ出力できること。		
88			検索結果をSIMA形式で出力できること。		
89			検索結果をGEOJSON式で出力できること。		
90			Word、Excel、PDF、CAD(DXF、DWG)をサムネイル表示できること。		
91			検索結果に地図上で地物を指定して、対象を追加・削除できること。		
92	計測	計測	距離を計測できること。		

## 鹿沼市固定資産土地評価支援システム機能要件(基本機能)

1 回答欄に以下のとおり記入すること。

○対応可能 △有償カスタマイズもしくは代替案で対応 ×対応不可

2 回答欄に「△」を記入した場合、代替案については代替機能書(様式第8号)により具体的な説明をし、有償カスタマイズについては概算見積書(様式第11号)へ反映すること。

3 構築システム決定後、すべての機能について記載内容の確認を行うこととする。なお、記載内容に不正があった場合は、失格扱いとする。

## 基本機能

No	大項目	中項目	小項目	回答	備考
93			ポリゴンの面積と周長を計測できること。		
94			フリーハンドで描画した線の距離を計測できること。		
95			地点を指定し、円の半径・ピッチ等を指定して同心円を描画できること。		
96			計測中に地図画面をスクロールしたり、拡大縮小できること。		
97			計測した図形の頂点等を移動できること。		
98			既存図形をクリックし、面積/周長を計測できること。		
99			角度を計測できること。		
100			計測時、既存図形の端点や線に一致させながら計測できること。		
101			計測時、既存図形の形状を利用して線を計測できること。		
102	印刷	印刷	印刷プレビュー画面で印刷範囲の変更(移動、縮尺変更)して印刷できること。		
103			用紙サイズを指定して印刷できること。(大判印刷も含む)		
104			検索結果の地図上の位置と属性の一覧を並べて印刷できること。(検索結果を印刷できること。)		
105			地図上に矩形を入力し、その範囲を自動で分割し印刷できること。		
106			図郭レイヤを全体表示して印刷できること。		
107			任意の図郭レイヤを選択して印刷できること。		
108			図郭ごとにPDFファイルで出力できること。		
109			図郭の印刷を縮尺を指定して印刷できること。		
110			印刷日時を和暦で印刷できること。		
111			表面に注意文等の定型文を印刷できること。		
112			テンプレートを指定し、整飾版(タイトル、凡例等)をつけることができること。		
113			印刷できること。レイヤの組み合わせを予め設定できること。		
114		出力	PDFに地図を出力できること。		
115			印刷日時や印刷実行者、住宅地図の著作権情報等を印刷できること。		
116			表示中の地図を画像として保存できること。		
117			地図と属性付きで印刷できること。		
118	編集	図形編集	新規図形の作成と属性を入力できること。		
119			既存図形と属性を編集できること。		
120			穴あきポリゴンを作成できること。		
121			楕円ポリゴンを作成できること。		
122			作図済みの図形をマウス操作により指定して移動できること。		
123			図形を削除できること。		
124			複数の図形を一括で削除できること。		
125			図形を回転できること。		
126			図形を分割できること。		
127			図形をコピーできること。		
128			図形を結合できること。		
129			図形を拡大・縮小できること。		
130			作図済みの点図形に割り当てられるアイコン・シンボルを変更できること。		
131			作図済みの点図形や文字列図形のサイズを変更できること。		
132			編集時に、戻る・進むを実施できること。		
133			図形入力または図形編集時にWord、Excel、PDF、CAD(DXF、DWG)等のファイルをファイリング情報として登録・削除できること。		
134			図形描画時、既存図形の端点や線に一致させながら入力できること。		
135			図形描画時、既存図形の形状を利用して入力できること。		
136			指定したレイヤー(点・線・面)に対してバッファを作成し、それをポリゴンレイヤーとして保存できること。		
137			画像データ(JPG・PNG)を地図上に読み込み、画像データとGIS画面を2点指定で位置合わせし表示し、これを参照して図形を作成できること。		
138		補助点入力	地図上で(補助点)を入力し、その点をスナップして図形を入力できること。		

鹿沼市固定資産土地評価支援システム機能要件(基本機能)

- 1 回答欄に以下のとおり記入すること。  
○対応可能 △有償カスタマイズもしくは代替案で対応 ×対応不可
- 2 回答欄に「△」を記入した場合、代替案については代替機能書(様式第8号)により具体的な説明をし、有償カスタマイズについては概算見積書(様式第11号)へ反映すること。
- 3 構築システム決定後、すべての機能について記載内容の確認を行うこととする。なお、記載内容に不正があった場合は、失格扱いとする。

基本機能

No	大項目	中項目	小項目	回答	備考
139		属性	属性情報を編集できること。		
140			属性入力時に項目をプルダウンメニューで選択できること。		
141		ファイルインポート	属性情報をCSVファイルから一括で更新できること。		
142			EXIF画像を取り込み、その地点にポイントを登録できること。		
143			EXIF画像の「ファイル名」、「撮影日時」、「撮影方位」を登録できること。		
144			地図上に座標データ(csv形式)をポイントデータとして登録できること。		
145			世界測地系データをインポートできること。(CSV,Shape)		
146			日本測地系データをインポートできること。(CSV,Shape)		
147			Shapeファイルをインポートできること。		
148			DXFファイルをインポートできること。		
149			KMLファイルをインポートできること。		
150			GPXファイルをインポートできること。		
151			SIMAファイルをインポートできること。		
152			GEOJSONファイルをインポートできること。		
153			SFCファイルをインポートできること。		
154			ワールドファイルから読み取った座標値からラスタファイルを地図上に表示できること。		
155			住所データが含まれるCSVファイルを読み込み、地図上に登録できること。		
156			マッチレベル(市区町村・字・地番レベル)が指定できること。		
157			複数のマッチングデータ(例:ゼンリン・地番図・住所辞書)に対応できること。		
158			アンマッチリストを出力できること。		
159			レイヤとして出力できること。		
160		メモ	メモ図形を追加・編集・削除できること。		
161			メモ図形の保存と読み込みをできること。		
162			メモ保存としてKML形式で保存できること。		
163		トポロジーレイヤ編集	操作対象のレイヤを選択できること。		
164			図形属性を汎用的な属性フォームで編集できること。		
165			編集した図形を確定できること。		
166			スナップ対象(点・線)を設定できること。		
167			確定できること。までの編集操作をもどる/進むを実行できる		
168			地図上の指定した位置に新規にポリラインをトポロジー入力できること。		
169			選択したポリラインの位置をトポロジーを保ちながら移動できること。		
170			ポリライン上に頂点をトポロジー的に追加・移動・削除できること。		
171			選択したマルチポリラインの位置をトポロジーを保ちながら移動できること。		
172			マルチポリライン上に頂点をトポロジー的に追加・移動・削除できること。		
173			選択したポリゴンの位置をトポロジーを保ちながら移動できること。		
174			ポリゴン上に頂点をトポロジー的に追加・移動・削除できること。		
175			選択したマルチポリゴンの位置をトポロジーを保ちながら移動できること。		
176			マルチポリゴン上に頂点をトポロジー的に追加・移動・削除できること。		
177		ユーザレイヤ	自ユーザのみ参照可能なユーザレイヤを作成できること。		
178			ユーザレイヤを別ユーザへの公開申請できること。		
179			公開申請されたレイヤを別ユーザに公開承認/否認できること。		
180		その他	住所から地図地点の検索または地図位置から住所を検索できること。		
181			別システム(ソフト)で稼働している台帳と連携できること。		
182	解析	空間	指定レイヤ同士を空間演算して、図形を抽出できること。		
183		属性	指定レイヤの属性値を集計できること。、その結果をCSV形式で出力できること。		
184		選択	指定レイヤに対して条件フィルタを設定できること。		

鹿沼市固定資産土地評価支援システム機能要件(基本機能)

- 1 回答欄に以下のとおり記入すること。  
○対応可能 △有償カスタマイズもしくは代替案で対応 ×対応不可
- 2 回答欄に「△」を記入した場合、代替案については代替機能書(様式第8号)により具体的な説明をし、有償カスタマイズについては概算見積書(様式第11号)へ反映すること。
- 3 構築システム決定後、すべての機能について記載内容の確認を行うこととする。なお、記載内容に不正があった場合は、失格扱いとする。

基本機能

No	大項目	中項目	小項目	回答	備考
185	その他	パツファ	抽出結果を新規に作成できること。		
186			作成レイヤを更新できること。		
187			指定レイヤに対して条件フィルタを設定できること。		
188			抽出結果を新規に作成できること。		
189			作成レイヤを更新できること。		
190			空間交差	指定レイヤに対して条件フィルタを設定できること。	
191		抽出結果を新規に作成できること。			
192		作成レイヤを更新できること。			
193		空間抽出	指定レイヤに対して条件フィルタを設定できること。		
194			抽出結果を新規に作成できること。		
195			作成レイヤを更新できること。		
196		結合	同じ属性値の図形を結合できること。		
200		お知らせ	お知らせ情報を表示・追加・編集・削除できること。		
201		その他	表示中の地図のURLをQRコードで表示できること。		
202			メールソフトを起動させて、表示中地図のURLをメールで送信できること。		
203		ヘルプ	オンライン上でヘルプを表示できること。		
204			バージョン情報等を表示できること。		
205			ログインユーザ名を表示できること。		
206			ログインユーザのパスワードを変更できること。		
208	ユーザ管理	ユーザIDとパスワードによりシステム利用者を認証できること。			
209		パスワードを変更できること。			
210		ユーザグループの上位グループとしてシステム管理グループを指定できること。			
211	システム管理者管理	新規登録	システム管理者を登録できること。		
212		検索・編集	登録済みシステム管理者の検索および設定の変更できること。		
213			登録済みシステム管理者を削除できること。		
214	グループ・ユーザ管理	ユーザ管理	新規利用ユーザを作成できること。		
215			ユーザに対して管理者、責任者権限を割り当てることができること。		
216			作成済みユーザ、グループの検索および設定の変更できること。		
217			作成済みユーザ、グループを削除できること。		
218		グループ管理	新規グループを作成し、ユーザを割り当てることができること。		
219			作成済みユーザ、グループの検索および設定の変更できること。		
220			作成済みユーザ、グループを削除できること。		
221			グループとグループとで親子関係を設定できること。		
222			ユーザグループの上位グループとしてシステム管理グループを指定できること。		
223			入出力	ユーザ・グループ情報をファイルへ出力できること。	
224	ユーザ・グループ情報が定義されたファイルをインポートし、一括更新できること。				
225	データ管理	データソース管理	新規データソースを作成できること。		
226			作成済みデータソースの検索および設定を変更できること。		
227			全て、または特定のグループまたはユーザに対して参照・編集の権限を設定できること。		
228			作成済みデータソースを削除できること。		
229		レイヤー管理	新規レイヤーを作成できること。		
230		作成済みレイヤーの検索および設定を変更できること。			

## 鹿沼市固定資産土地評価支援システム機能要件(基本機能)

1 回答欄に以下のとおり記入すること。

○対応可能 △有償カスタマイズもしくは代替案で対応 ×対応不可

2 回答欄に「△」を記入した場合、代替案については代替機能書(様式第8号)により具体的な説明をし、有償カスタマイズについては概算見積書(様式第11号)へ反映すること。

3 構築システム決定後、すべての機能について記載内容の確認を行うこととする。なお、記載内容に不正があった場合は、失格扱いとする。

## 基本機能

No	大項目	中項目	小項目	回答	備考
231			全て、または特定のグループまたはユーザに対して参照・編集の権限を設定できること。		
232			作成済みレイヤーを削除できること。		
233		ユーザレイヤ	ユーザレイヤ申請の一覧を表示できること。		
234			公開申請されたレイヤを別ユーザに公開承認/否認できること。		
235		索引図管理	索引図として表示できること。マップを設定できること。		
236	機能権限管理	ユーザ機能管理	グループまたはユーザごとに利用可能な機能を設定できること。		
237			レイヤ単位でデータインポート機能の利用を設定できること。		
238			レイヤ単位でデータエクスポート機能の利用を設定できること。		
239			登録済みの設定の一覧表示と内容の変更できること。		
240			登録済みの設定を削除できること。		
241	ログ	ログ出力	編集記録を出力できること。		
242			出力記録を出力できること。		
243			入力記録を出力できること。		
244			地図表示記録を出力できること。		
245			機能利用記録を出力できること。		
246			検索記録を出力できること。		
247			エラーログを出力できること。		
248		ログ検索	操作ログの検索条件を設定できること。		
249			抽出された操作ログを一覧表示できること。		
250			一覧表示された操作ログをCSV形式でダウンロードできること。		
251		ログ管理	収集されたログを削除できること。		

## 様式第5号

## 鹿沼市固定資産土地評価支援システム機能要件(固定資産機能)

- 1 回答欄に以下のとおり記入すること。  
○対応可能 △有償カスタマイズもしくは代替案で対応 ×対応不可
- 2 回答欄に「△」を記入した場合、代替機能書(様式第8号)により具体的な説明をし、見積へ反映すること。
- 3 構築システム決定後、すべての機能について記載内容の確認を行うこととする。なお、記載内容に不正があった場合は、失格扱いとする。

## 固定資産機能

No	大項目	中項目	小項目	回答	備考
1	検索 固定資産税検索	キーワード検索	所在地番、目標物、路線番号、状況類似番号、所有者名等の設定したキーワードで各レイヤを横断的に検索ができる。		
2		クリック検索	筆界・家屋・路線等の地物をクリックすると台帳情報およびファイリング情報、台帳帳票の出力ができる。筆については、さらに登記簿・異動通知・地積測量図の出力、公図の表示ができる。		
3		地番検索	所在地番で検索ができる。別レイヤの仮換地図・従前地番図等も横断的に検索できる。検索結果は、グリッド表示が可能で、EXCEL同様の操作性でソートおよび絞り込みと選択箇所(複数選択可能)を地図上でハイライト表示できる。		
4		公図検索	公図番号および公図名、所在地番で公図検索ができる		
5		家屋検索	所在地番、棟番号で家屋検索ができる。検索結果は、グリッド表示が可能で、EXCEL同様の操作性でソートおよび絞り込みと選択箇所(複数選択可能)を地図上でハイライト表示できる。		
6		名寄せ検索	土地、家屋について所有者名等で名寄せ検索ができ図上に表示できる。検索結果は、グリッド表示が可能で、EXCEL同様の操作性でソートおよび絞り込みと選択箇所(複数選択可能)を地図上でハイライト表示できる。		
7	表示 着色表示	地物着色	筆界線および家屋についてクリックすると設定したテンプレートに合わせて着色する。着色は一時データとするが、「一括登録」ボタンで保存ができる。		
8	異動更新 土地	分筆	筆を分筆できる。分筆について距離数値・角度・平行位置・線分の延長点・座標値(測地系の選択が可能)、地積測量図の画像を利用できる。分筆した筆の周辺の筆も編集できる。		
9		合筆	図上で選択した筆を合筆できる		
10		課税分割	課税分割および解除できる。課税分割について、距離数値・角度・平行位置・線分の延長点・座標値(測地系選択が可能)、スキャニング画像を利用できる。		
11		地番訂正	地番表示の修正、地番位置の移動修正ができる。		
12		新規筆	新規筆界線の追加ができる。		
13		筆界編集	筆界線の編集ができる。		
14		課税分割整合確認	地番現況図の更新に伴い不整合となる課税分割筆を抽出し、該当箇所の表示および分割解除ができる。		
15	異動更新 家屋	家屋新築	新築家屋が描画できる。描画の際は、距離・角度を指定した描画ができる。加えて、建物図面の画像ファイルを読み込んで新築家屋の描画できる。その際は画像ファイルよりベクター変換にて家屋の描画ができる		
16		家屋評価システムデータ取込	家屋評価システムの外形および属性データを取込んで家屋として配置できる。		
17		家屋滅失	家屋を滅失できる。滅失した家屋を滅失家屋として管理でき復元もできる		
18		番号訂正	家屋番号表示の修正、位置の移動修正ができる		
19		家屋編集	選択した家屋の図形編集ができる		
20	異動更新 路線	路線更新	路線の追加削除更新ができる。価格形成要因等の属性情報について近傍の路線を図上で選択することで複製できる。		
21	画地 認定	画地認定	画地を構成する筆(登記筆・課税分割筆・仮換地筆)を選択すると画地番号が自動生成、または任意の番号を入力し、認定ボタンをクリックすると画地が生成される。		
22		画地編集	認定後の既存の画地図形に対して、対象筆(登記筆・課税分割筆・仮換地筆)の追加および削除ができる。画地番号の修正ができる。		
23		画地削除	選択した画地を削除できる		
24	画地 計測	接道設定	正面路線、側方路線、二方路線等を図面上から選択する。選択した路線については路線番号、路線価、用途地区の情報が一覧に表示される。		
25		状況類似設定	その他の宅地評価法において、該当状況類似地域を自動または図上クリックにて取得できる		
26		角地区分設定	角地、準角地等の設定ができる。接道認定した際に自動で設定される。		
27		計測方法の選択	間口、奥行、想定整形地の生成方法について選択することができる(デフォルト設定も可能)		
28		間口計測	間口箇所を2点間指示することで計測できる2点間ではなく、辺に沿った計測の場合は2点間及び2点を連続して結ぶ辺を選択し計測ができる		
29		奥行計測	奥行計測が可能であり、任意の点指定、図形上の間口より最奥の計測、間口からの垂線からの距離などの計測できる		
30		想定整形地作成	間口に併せて想定整形地を自動生成、想定整形間口・奥行き計測を自動計測できる		
31			想定整形地の生成については、間口に平行に生成する場合と陸地割合が最も小さくなるように計測する方法等の複数パターンを選択できる		
32		不整形補正自動計算	画地及び生成された想定整形地をもとに陸地面積を計測、割合を自動計算する また、陸地割合をもとに不整形補正率を自動計算できる		
33		無道路地画地計測	無道路地における近い奥行、遠い奥行を計測できる。計測パターンを複数の中から選択できる。		
34	画地 表示・管理	補正率表示	画地計測結果によって得られた補正率がタブ切替で表示できる。 その宅地評価法においては、宅地の比率割合が表示できる。		
35		計測結果の表示	計測結果を一覧で表示でき、接道条件や計測結果について手動で編集できる		
36		計測結果の帳票出力	画地条件と図面を併せた帳票としても印刷出力することができる。図面はプレビュー画面で調整することができる		
37		計測結果の保存	計測結果は、土地マスターへ計測結果を反映することができ、計測した間口や奥行き、想定整形地の図形データは保存できる。取得結果の入替(正面・側1・側2・二方)ができる。		
38		画地構成筆整合確認	地番現況図の更新に伴い不整合となる画地を抽出し、該当箇所の表示および削除ができる。		
39		所要の補正 補正率等の算出	面積割合の取得	あらかじめ作成された所要の補正影響範囲のポリゴンデータと補正計算対象となる画地または筆界線のポリゴンデータとの重なりを面積計算し、画地または筆界線に対する影響範囲の重なる面積を計算できる	

1 回答欄に以下のとおり記入すること。

○対応可能 △有償カスタマイズもしくは代替案で対応 ×対応不可

2 回答欄に「△」を記入した場合、代替機能書(様式第8号)により具体的な説明をし、見積へ反映すること。

3 構築システム決定後、すべての機能について記載内容の確認を行うこととする。なお、記載内容に不正があった場合は、失格扱いとする。

## 固定資産機能

No	大項目	中項目	小項目	回答	備考
40		自動補正值計算	計測された面積割合に応じて、あらかじめ設定されたカテゴリから補正值を当てはめて自動で設定できる		
41		筆単位の設定	所要の補正の計算対象となった画地を構成している筆単位で補正值が修正できる また筆情報を表示する際には、所在地番、地目、地積、課税の有無を表示することができる		
42		手動設定	補正範囲等の面的な影響範囲による補正ではない場合で、目視確認し判断が必要となる補正設定については、手動によりカテゴリを選択して、補正值を設定することができる		
43		評価額算出	画地計測結果および所要の補正算出結果に基づく評価額のシミュレーションができる。シミュレーション結果は台帳に登録できる。		
44	接道点検 接道路線の表示	接道路線の表示	地図上から土地を選択して、その土地のマスター上に登録されている接道路線を土地からラインを一時的に表示して、色別に接道路線を地図上に指し示すことができる		
45	接道点検 接道土地の表示	接道土地の表示	地図上から路線を選択して、その路線を接道設定している土地をマスター上設定されている接道条件から抽出し、接道土地を接道種類別に地図上にハッチをかけて示すことができる		
46	台帳機能 表示	土地台帳	土地課税台帳が表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力・帳票連続印刷ができる。同一地番の登記簿・異動通知・公図が表示出力できる。また、地図とリンクし、該当地図を表示できる。		
47		家屋台帳	家屋課税台帳が表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力・帳票連続印刷ができる。また、地図とリンクし、該当地図を表示できる。		
48		異動通知(土地)	異動通知土地の表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力・帳票連続印刷ができる。また、地図とリンクし、該当地図を表示できる。異動事由・原因・公示用住所等の登記内容の詳細検索ができる。メモ欄に情報の入力が可能。		
49		異動通知(家屋)	異動通知家屋の表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力・帳票連続印刷ができる。また、地図とリンクし、該当地図を表示できる。異動事由・原因・公示用住所等の登記内容の詳細検索ができる。メモ欄に情報の入力が可能。		
50	台帳機能 表示	画地台帳	画地計測結果を台帳として表示・検索・帳票出力・ファイリング・帳票連続印刷ができる。また、構成筆の情報を閲覧でき、該当筆の登記簿、異動通知、公図も閲覧できる。検索結果は、画地情報と構成筆の台帳情報それぞれ出力できる。また、地図とリンクし、該当地図を表示できる。		
51		路線価台帳	路線価台帳が表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力ができる。また、地図とリンクし、該当地図を表示できる。		
52		標準宅地調書	標準宅地調書が表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力ができる。また、地図とリンクし、該当地図を表示できる。		
53	台帳機能 検索	キーワード検索	キーワードを指定して各台帳間を横断的に検索ができる。検索結果に台帳情報を表示し、帳票表示および印刷できる		
54		条件検索	土地台帳、家屋台帳、登記簿(土地・家屋)、異動通知(土地・家屋)、画地、路線、標準宅地について地番等の各種条件で検索できる		
55		名寄せ検索	土地台帳、家屋台帳、登記簿、異動通知について所有者名等で名寄せ検索できる		
56	台帳機能 編集	台帳編集	編集権限のある台帳および台帳項目について編集できる また、コード設定している項目はコードから選択できる		
57		図形関連付け	編集権限のある台帳および台帳項目について関連する図形と関連付け変更・追加・削除ができる。		
58		法務局CSV読込	異動通知CSV、登記事項要約書CSVを読込、登記簿および異動通知、図面のファイリングが更新できる。		
59		個人情報マスキング登録	マスキング対象とする個人名・住所が登録でき、登録した情報は出力の際にマスキングされる。		
60		路線マスタ更新	路線マスターをCSV形式で入出力でき、時点修正率等の更新が一括でできる。		
61	台帳機能 出力	異動事由件数集計出力	異動通知の情報より、土地・家屋の表示・権利の異動事由の件数が異動年月日の期間指定により表示およびCSV出力できる。		
62		検索結果連続出力	各種台帳について検索および抽出結果について帳票を一括出力できる		
63	ポータル 掲示板	掲示板	ユーザに知らせるべき情報を表示、編集できる		
64		申し送り事項	情報共有機能で共有された申し送り事項が表示される		
65	ポータル 進捗管理	進捗管理登録	進捗管理画面より土地・家屋の異動通知を検索し進捗管理に登録できる。検索は、所在地番・異動年月日・異動通知の内容で絞込みができる。登録した異動通知は所在地番によりアドレスマッチングを行い地図上に登録される。地番図の地番との照合精度に応じて照合レベルが表示される。		
66		登録データ検索	登録データは、進捗管理画面およびGIS上で検索できる。地積測量図・建物図面は異動通知で取り込んだものが自動でファイリングされている。		
67		登録データ更新	登録データは、進捗管理画面およびGIS上でステータスを変更できる。GIS上では、登録データを異動し照合レベルを変更できる。現地写真等のファイルをファイリングできる。		
68		ダッシュボード	登録データのステータスを円グラフおよび棒グラフで個人別・グループに集計し表示できる		

様式第5号

## 鹿沼市固定資産土地評価支援システム機能要件(現地調査システム)

1 回答欄に以下のとおり記入すること。

○対応可能 △有償カスタマイズもしくは代替案で対応 ×対応不可

2 回答欄に「△」を記入した場合、代替機能書(様式第8号)により具体的な説明をし、見積へ反映すること。

3 構築システム決定後、すべての機能について記載内容の確認を行うこととする。なお、記載内容に不正があった場合は、失格扱いとする。

## 基本機能

No	大項目	中項目	小項目	回答	備考
1	表示 地図	拡大/縮小	固定倍率で地図表示を拡大・縮小する		
2			2本指の操作(ピンチイン/アウト)で拡大・縮小する		
3		移動	ドラッグ操作により地図を移動する		
4	表示 凡例表示	凡例表示	表示されている地図の凡例を表示する		
5		透過率変更	レイヤごとに透過率を変更する		
6		レイヤ表示切替	地図上のレイヤの表示/非表示を切り替える		
7		属性の一覧を表示	属性の一覧を表示する		
8		レイヤ全体表示	指定したレイヤの全データが表示される縮尺で地図を表示する		
9	表示 ラベル	ラベル表示、設定	地物の属性データをラベル表示する		
10	表示 属性データ	属性データの表示	地物の属性データを表示する		
11	計測 計測	距離計測	距離を計測する		
12		面積計測	ポリゴンの面積と周長を計測する		
13	編集 図形編集	新規図形作成	新規図形を作成する		
14		既存図形編集	既存図形を編集する		
15		図形の削除	図形を削除する		
16		図形の回転	図形を回転する		
17		図形の分割	図形を分割する		
18		図形の結合	図形を結合する		
19	編集 属性データ	属性データの作成	属性データを新規に作成する		
20		属性データの編集	既存の属性データを編集する		
21	編集 画像	画像の添付	カメラで撮影した画像を図形に添付する		
22	測位 GPS	GPS連動	GPSで取得した位置情報を地図上に表示する		